



13 : 表袋を作ります
表布どうしを表あわせにし、底を縫い代1cmで縫い合わせます



14 : 底の縫い合わせから5cm上の所に合印(ノッチ)を入れます
5mmほどカットしておくとう便利です



15 : 画像のように縫い合わせたところが内側に来るように”W”に折りたたみます



16 : 内袋同様、両サイドを縫って(返し口は不要)表袋も完成
必要に応じてロックミシン or ジグザグミシン



17 : 出来上がった二つのパーツ
表袋は表に返しておきます
内袋は底を広げるのみで裏布のままです



18 : 三角マチはステッチを入れてもワンランクUP♪
外ポケットの底のステッチもあらかじめ縫い合わせておきます(手順12の時)



アレンジなので、ファスナー不要の方は手順22に進んでください
19 : フタを作ります
ファスナーの両サイド、画像のように待ち針でとめてから
生地幅に合わせてファスナーとフタを待ち針で留めます



20 : ミシンのパーツを”片押しえ”に変えてファスナーを縫い合わせます
画像のように、フタの下は5mmの仮縫いで縫い合わせ
フタの上は7mmの本縫いで縫い合わせます



21 : フタの下布のみ内布を付けるので、5mmで仮縫いしていたところ
表合わせにし、7mmで本縫いで縫い合わせます
画像右上が2本縫えたところ
上が1本目5mmのステッチ、下が2本目7mmのステッチになります
はみ出た余分なタブは切り落としておきます



22 : お好みでタグなどを好きな位置に合わせて見せたい面が内側になるように仮縫いしておきます

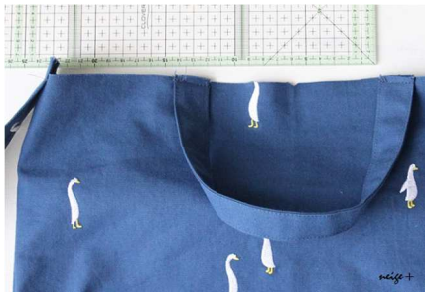


23 : 上辺のみ縫い残し、周囲を縫い代1cmで縫い合わせます
必要に応じてロックミシン or ジグザグミシン



24 : 表に返し縫い残していたファスナー上の布の隙を2mmで内袋と同時に縫い合わせます
更に周囲を5mmで縫います

ファスナーを縫い合わせた後、内布を合わせた下側のみ2mmの隙を縫い
上側は縫わずにそのままにして、外布を表あわせにします



25: 袋口中心から6cmずつの所に合印(ノッチ)をいれ(12cmの間隔)
合印に合わせて表袋に持ち手&ショルダーを5mmで仮縫いします
(持ち手は縫い合わせが外側に来るように統一しておくとう仕上がりが綺麗です)

ショルダーはお好みで長さを決め、縫い代は余分に1cmとり仮縫いしておきます

ポイント: 仮縫いですが持ち手は軽く縫い合わせただけだと曲がったり中心がずれたりするのでしっかりと返し縫いで縫い合わせておくといいです

また、この時よじれたりしないように注意します



26: 持ち手を付けた後、フタを被せて仮縫いします

ここでちょっとひと手間♪
両サイドにバランスよく縫い合わせるように中心から仮縫いをすると仕上がりが綺麗です



27: 出来上がった内袋に表袋を入れ袋口の周囲を縫い代1cmで縫い合わせます

この時、フタは内ポケット側とは反対側につけることで

2WAYのトートバッグにした時ファスナーポケットとしても使えます



28: 返し口から表に戻します



29: 袋口を整えて2本縫います。3mmと8mmが理想的♪

上糸は青色系、下糸は黄色い糸
メーカーが同じミシン糸ならば糸調子も問題なくこなせるので是非試してみてくださいね

どうしても難しい場合は、思い切って茶色の糸などでランダムに縫い合わせてみるのも遊び心があっていいですよ



30: 返し口をコの字閉じて閉じて完成です
フタを付ける位置と、内ポケットの側を間違えないように気を付けてくださいね



表面



後ろ面

neige+ 手作りのある暮らし <http://yunyuns.exblog.jp/>



著書: ワンランク上の布バッグ (2014/11) 監修: 猪俣 友紀
出版社: スタジオタッククリエイティブ

